

# 安芸太田町 観光まちづくりブランドデザイン-近未来図(案)

**地域観光の現状** **WG1**

- S 強み**
  - 町として健康の町宣言をし、ヘルスツーリズム推進を継続
  - 三段峡が特別名勝として、知名度を維持
  - 観光行政施設が老朽化により将来にわたって負の遺産となる
- W 弱み**
  - 中間支援組織があり、候補DMO登録されている (地域商社あきおた)
  - 観光を支えようとする住民の力を結集できていない (観光協会がない)
  - 顧客管理が出来ていない
- O 機会**
  - 体験型観光を造成できる豊かな自然資源
  - 都市部隣接の地理的条件(トカイナカ)
  - コロナ禍による自然環境の再評価
- T 脅威**
  - 自然災害、感染症、風評被害などの危機

**近未来像: 目指すべき姿** **ALL**

- 安芸太田の自然、伝統文化を活かした体験型・着地型観光 ⇒ いまだけ、ここだけ、あなただけの実現
- ターゲット顧客、優良顧客に向けた継続的な情報発信・コンタクト ⇒ 旅マエ・旅ナカ・旅アトの楽しみの提供
- まちのささえるエネルギーが結集した観光イベント・プロモーション (安芸太田フェスタ) の開催
- 新道の駅(表玄関)の開業: 地域産品ショッピング、食事、観光案内
- 新たなメニュー、食材開発(地消地産)の推進
- キャンプ、グランピング、農泊によるまちぐるみ体験型滞在
- 森林セラピーをフラグシップにした体験メニューのひろがり
- 台湾(旅行社、学校)、オーストラリア(旅行社、FIT)の取り込み

非連続的な変化・成長 (Transformation)

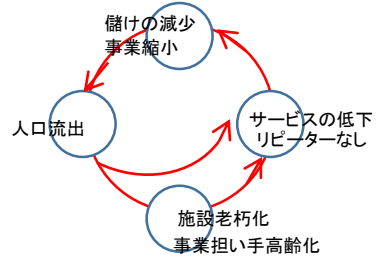


ブレイクスルー戦略

**課題**

- 歯止めのかからない人口減少
- 特に生産年齢人口の10年先の半減は雇用環境として危機的

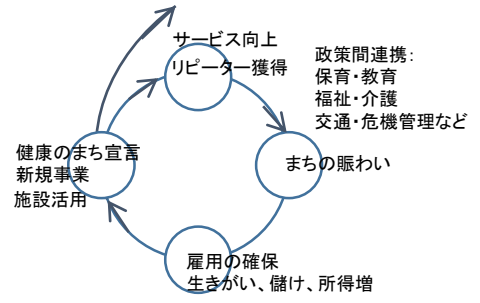
人が離れ、成長の止まるまち <ネガティブ・スパイラル>



**WG2**

- 地域ブランドの確立とブランディング施策の整理  
事業者、住民参画による作成と共有(ペルソナの利用)
- 観光まちづくり基盤(事業者の稼ぐ力となるプラットフォームの構築)
  - 1 ソフト:
    - 2.1.1 デジタルマーケティング手法の活用 **WG2**
      - ① ホームページ(あきおたから)の充実、ポータル化  
- 安芸太田ナビの整理、事業者HPとのリンク関係構築
      - ② 地域Eコマースの拡充  
- マージン体系、物流整備 - 出店者の確保、育成
      - ③ 地域CRMの構築  
- 安芸太田町事業者連携のCRM、メンバーシップクラブ(あきおたから船)
    - 2.1.2 地域旅行ツアーの造成(旅行業の認可取得) - 地域マネタイズの確立
  - 2 ハード:
    - WG3** ① 観光行政施設の利活用(道の駅及び各エリア)  
⇒ 民間の力(ノウハウ、資本)の活用、官民Win-win関係の構築
    - WG3** ② トイレ、屋外広告掲示物整備
- 観光地域づくり法人(DMO)の形成・確立 **WG4**
  - ① 推進協議会の設置(事業者との意見交換、相互支援体制構築)
  - ② CMO、CFOの育成(マーケティング、財務の専門家による業務力強化)
  - ③ あきおた品質基準作成と認定

観光をテコにした町の課題解決 = 観光まちづくり



人が人を呼ぶ、選ばれるまち <ポジティブ・スパイラル>

**現状**

**KPI**

- 観光入込客数(R2 418千人、内インバウンド 9千人)
- 観光消費額(R2 578百万円)

観光入込客数、観光消費額ともに元データ、推計方法について、検証、改善が必要

観光をテコにしたまちづくりへの 貢献度を表す指標の追加

**追加新指標** **WG1**

- 新規観光事業就業者(新規雇用、新規開業)(仮: 50人)
- (やる・ささえる)観光参画住民満足度(仮: NPS0.5)
- 顧客満足度 (仮: NPS0.5)
- ファンクラブ(あきおたから船)会員数(仮: 5000人)
- ロイヤルカスタマー数 (仮: 300人)  
(町外から来訪、体験など10回以上のリピーター)
- あきおた品質認証数(商品、おもてなし)(仮: 10件)

**WGX** 各ワーキンググループで検討した領域

# 安芸太田町観光事業振興 支援基盤と推進体制(案)

## 観光まちづくり近未来図 支援基盤の整備

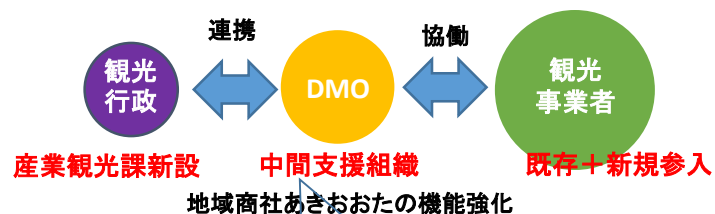
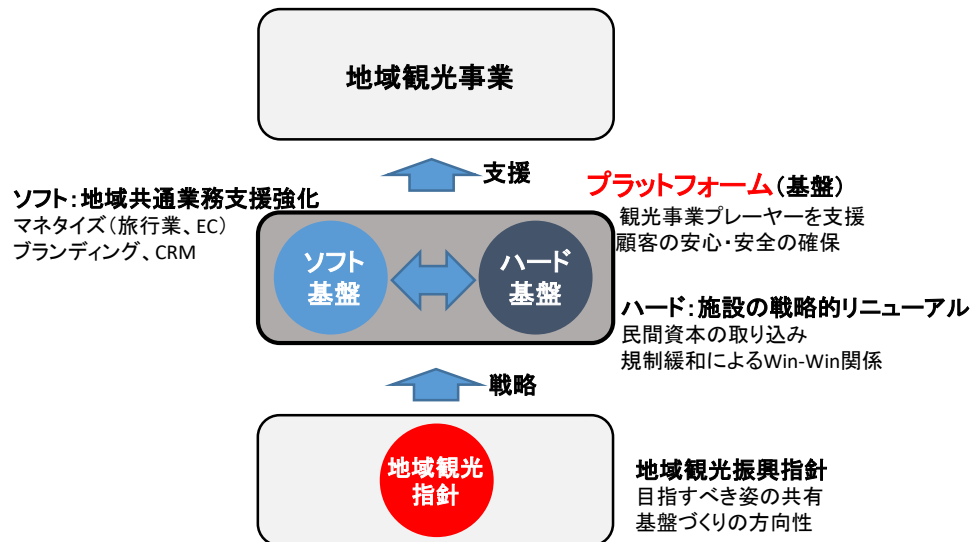
目指す観光に向けて、ソフト、ハードの両輪を整備し直す

- 1. 安芸太田町統合観光指針の策定・共有  
長期総合計画で目指すまちの姿を共有し、観光が課題解決に向けて貢献する方針、戦略を策定する
- 2. 地域観光事業プラットフォーム(ソフト)の強化
  - ① 地域旅行業による地域旅行ツアー造成 マネタイズ  
(DMC機能・インバウンド含む)
  - ② 地域ブランディング(イベント、新道の駅) (HP) デジタルマーケティング
  - ③ 地域CRM(顧客動向管理) One to one マーケティング
- 3. 観光行政施設(ハード)の戦略的利活用
  - ① 道の駅再整備(表玄関の整備)
  - ② 民間活力との協業、民間資本による観光経営強化
  - ③ 観光インフラ(トイレ、屋外広告掲示物)の整備

## 観光まちづくり近未来図 推進体制の強化

官民連携、域外資本との連携による観光振興を図る

- 1. 安芸太田町版観光地域づくり法人(DMO)の形成確立  
DMO化(候補DMO⇒正式DMO)のための地域商社あきおたの機能強化
  - ① CMO、CFOの設置
  - ② 事業者のとりまとめ＝観光振興推進協議会(観光部会)設立
  - ③ 顧客満足度の定点観測と改善
- 2. 産業観光課とDMO(地域商社あきおた)との連携強化
  - ① 観光振興戦略実施の進捗確認、PDCAサイクルを回す
  - ② 人材交流、効率的な情報共有による連携強化と重複業務排除
- 3. 新規参入事業者の拡大  
観光行政施設への投資と合わせた、観光事業への参入への支援



○ 中間支援組織としてのイニシアティブの発揮、行政、事業者からの信頼の元、観光における中間支援組織の重複をさける

○ 連携・協働の状況、公益目的事業と収益事業のバランスを勘案し、法人格、役員構成の見直しをおこなう

# 分極と統合 エリア統合と官民連携(案) ハブ&スポークス

## 観光まちづくり近未来図 エリア統合戦略

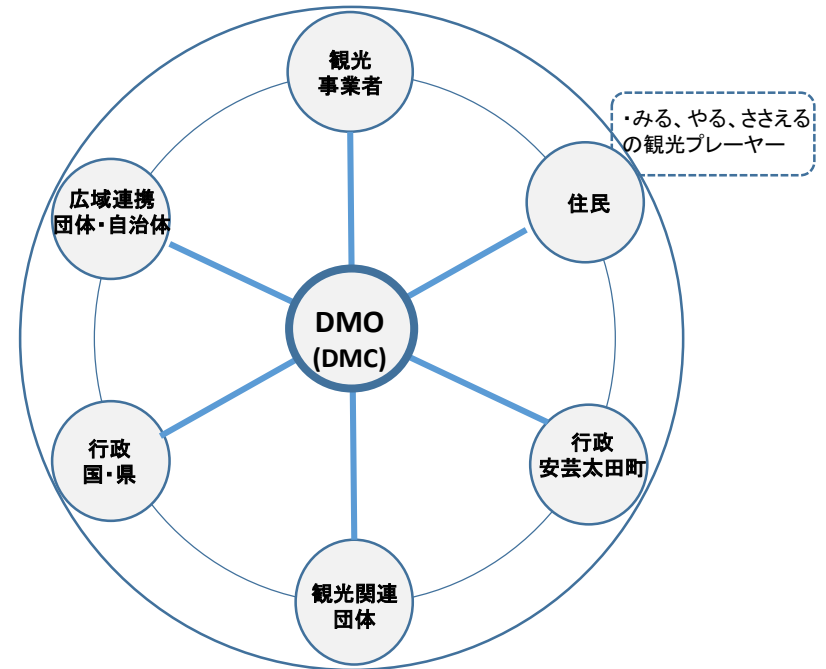
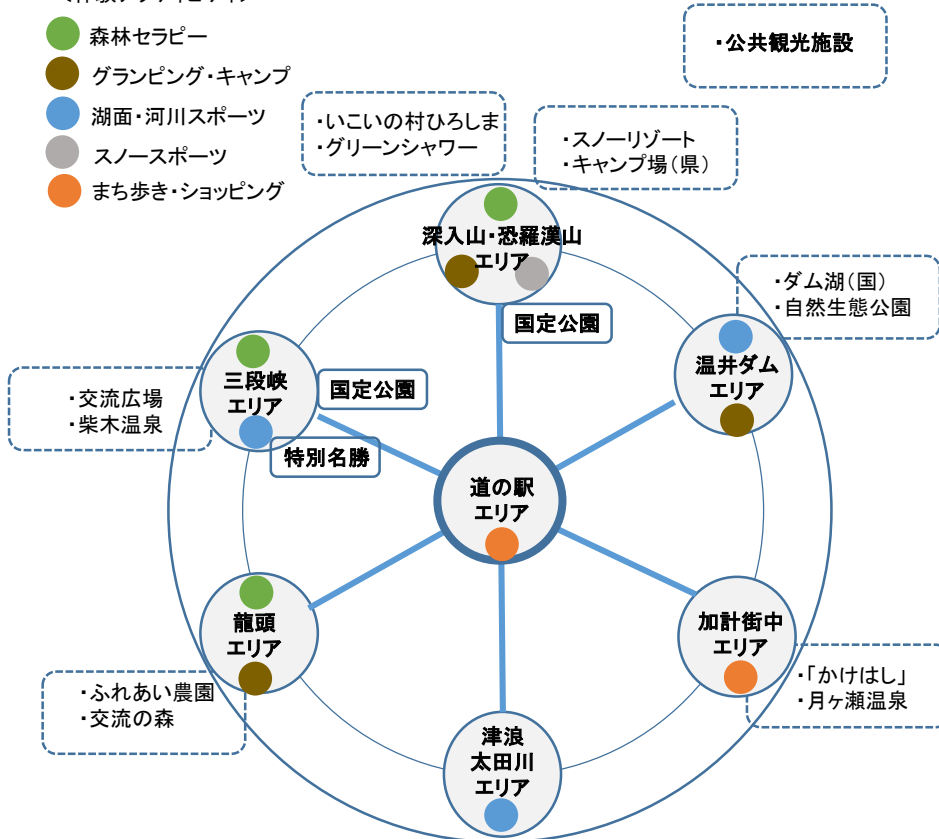
1. エリアごとの特徴の磨き上げと個々の賑わい創出(分極・遠心力) エリアごとに公共観光施設、民間活力(資本・ノウハウ)を活かす
2. 地域としての魅力の統合と相互連携(集中・求心力) 地域ブランディング、ペルソナの共有
3. 道の駅の人流・情報龍のハブ化(物理的、戦略的つながり)(統合) 道の駅を地域の表玄関とする

## 観光まちづくり近未来図 官民連携戦略

1. DMOにより、行政(安芸太田町)、地域観光事業者のみならず、住民及び広域観光事業連携を図る
2. 住民の観光事業への参画、観光イベント等を支える住民役割を造成する
3. 連携観光ツアー、姉妹都市提携に繋げる

<体験アクティビティ>

- 森林セラピー
- グランピング・キャンプ
- 湖面・河川スポーツ
- スノースポーツ
- まち歩き・ショッピング



## 安芸太田町エリア別観光行政施設の展開(案)

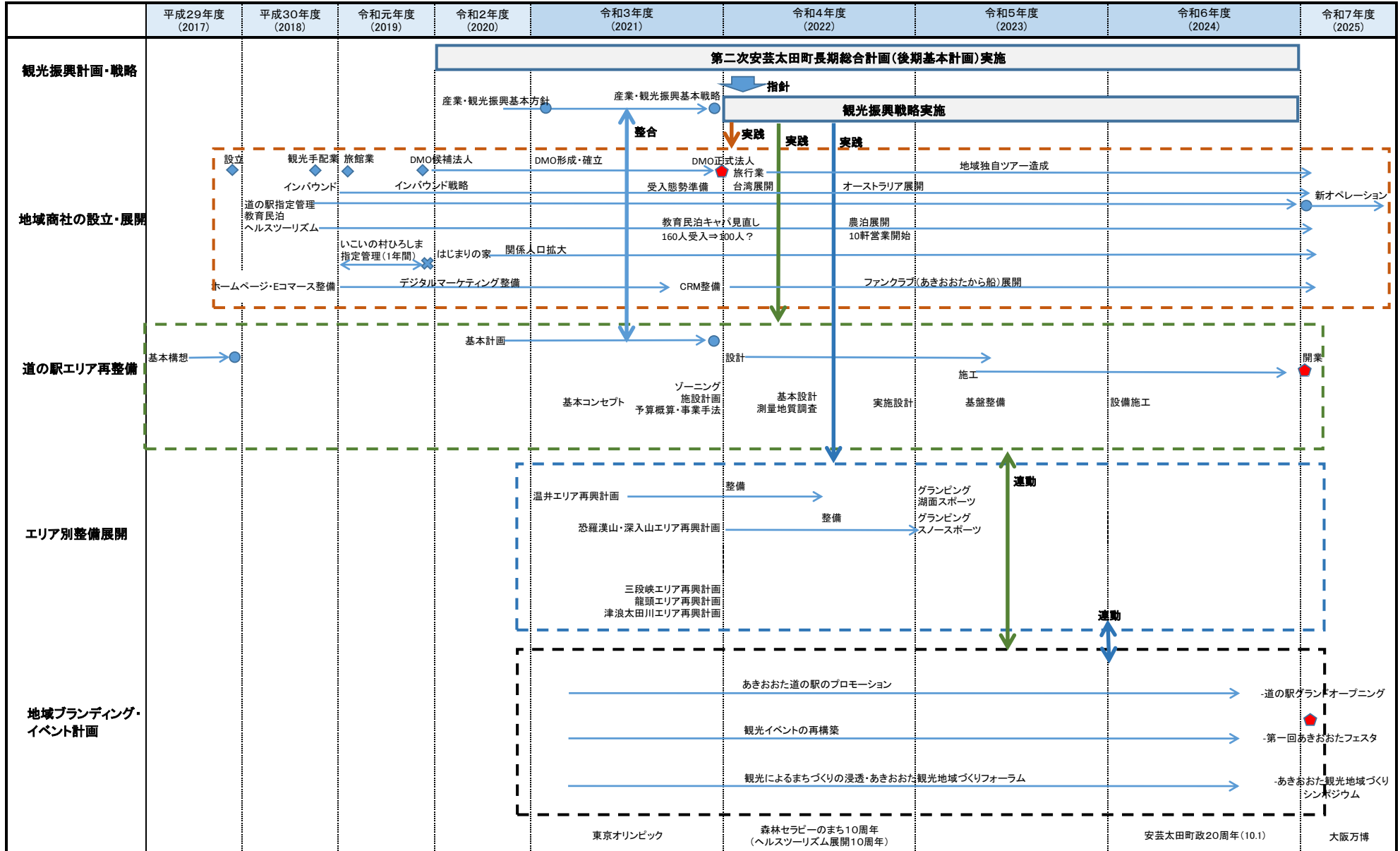
令和2年度数値				観光振興基本方針に基づき、観光行政施設を中心とした行政施策とその課題						
地域 大字	観光 入込客数	観光 消費額	観光資源	行政財産-観光施設	使用目的	現形態	利活用ポテンシャル	利活用指針(行政施策方針)	課題	
① 深入山 エリア	松原	42千人	55百万円	・西中国山地国定公園内 ・深入山 ・山焼き ・豪雪地帯	いこいの村ひろしま グリーンシャワー グランドゴルフ場 多目的グランド オートキャンプ場 体験棟	宿泊 売店 古民家利用	指定管理 指定管理	エコ・ヘルスツーリズム (森林セラピー) トレッキング バックカントリースキー MICE グランピング	・森林セラピー、グランドゴルフを活かしたヘルスツーリズム ・恐羅漢スノーリゾート、深入山バックカントリー・スノーシューのスノースポーツ振興 ・民間活力による宿泊拠点維持発展(ホテル+グランピング) ・MICE、研修旅行、修学旅行推進	・民間活力との連携のあり方について(施設維持管理費と町全体の観光振興への寄与のバランス) ・町の観光振興方針と民間の自由度(Win-Win関係の構築) ・地域住民の理解、地元自治会との調整 ・自然公園法のもとでの事業展開(県・国との調整) ・広域(芸北、聖湖)連携 ・山焼きのあり方
恐羅漢山 エリア	横川	47千人	50百万円	・西中国山地国定公園内 ・恐羅漢山 ・恐羅漢スノーパーク ・森林セラピーロード				スノーツーリズム	・スノースポーツの基地としての冬季誘客の(営業日数確保のための行政支援と合わせて)中心拠点継続	・人工降雪機の導入に同期したインバウンド振興事業の実施
② 温井ダム エリア	温井 猪山	89千人	110百万円	・温井ダム(アーチ式ダム、高さ日本2位) ・龍姫湖(ダム湖) ・(ダム湖半島部)自然生態公園 ・ダム下流鬼後地区ほたる群生 ・龍姫湖まつり	龍姫湖の里温井 自然生態公園内ケビン 夢の丘公園 雄野原キャンプ場(国)	飲食 宿泊 再委託	賃貸契約 未使用(普通財産) 直営	ダムツーリズム エコ・ヘルスツーリズム スポーツツーリズム 湖面⇒SUP、カヌー、遠泳 ウエイクサーフィン 半島⇒グランピング	・龍姫湖の景観、新緑・紅葉など自然、湖面スポーツを活かした、ツアーパッケージの戦略拠点化。 ・民間活力による半島のグランピング利用 ・官民連携による湖面スポーツ振興(ウエイクサーフィンなど)	・DMCIによるパッケージツアー造成 ・民間ホテルとの連携(経営支援含む) ・スポーツツーリズムのあり方検討(競技種目、推進民間組織、主幹課) ・協業候補民間組織との実行計画立案 ・ダム規制管理(国交省)との調整 ・地域住民の理解、地元自治会との調整
③ 加計街中 エリア	加計	29千人	59百万円	・吉水園 ・深山峡 ・温泉	地域体験交流館「かけはし売店/ホール」 月ヶ瀬温泉(生涯活躍まち拠点) ホビーフィールド	指定管理 キャンプ	指定管理	まち歩きツアー	・生涯活躍のまち構想との連携	
④ 太田川 エリア	津浪 安野			・太田川 ・太田川護岸・河原	つなみプラットフォーム 安野花の駅公園			清流アクティビティ (ラフティング、SUPなど)		
⑤ 道の駅 エリア	上殿 中筒賀 井仁	53千人 13千人	33百万円 48百万円	・道の駅 ・上殿さくら公園 ・温泉	道の駅「来夢とごうち」 わくわくランド グリーンスパつつが	指定管理 直営 指定管理	指定管理	食べ歩き ショッピングモール 各地域観光地のハブ	・道の駅を「地域ブランディング」「地域販売・飲食モール」「観光案内・発着地」として再整備	・産業・観光振興基本計画(ソフト)と道の駅再整備基本計画(ハード)との整合
⑥ 龍頭 エリア (筒賀交流の森)	中筒賀 上筒賀	5千人	4百万円	・龍頭峡 ・天上山 ・龍頭峡まつり ・森林セラピーロード ・温泉	筒賀ふれあい農園 筒賀交流の森 木工陶芸館	農園、宿泊 広場 陶芸体験	指定管理 指定管理 指定管理	エコ・ヘルスツーリズム (森林セラピー) トレッキング 自然観察ツアー	・森林セラピーの基地 ・陶芸、野菜作り・収穫など体験拠点化	
⑦ 三段峡 エリア	柴木	134千人	156百万円	・西中国山地国定公園内 ・特別名勝三段峡 ・三段峡ほたる祭り ・森林セラピーロード ・温泉	三段峡交流広場 柴木温泉	展示/イベント	指定管理	エコ・ヘルスツーリズム (森林セラピー) トレッキング 自然観察ツアー	・三段峡の知名度を活かした地域ブランディング ・三段峡ブランドの継続的磨き上げ	・三段峡分かれトンネル付近、三段峡正面口全体の活性化 ・ビジターセンター構想検討・すり合わせ ・関連団体(三段峡同業組合、三段峡-太田川流域研究会)との連携 ・地域住民の理解、地元自治会との調整

その他 69千人 63百万円

R2計 481千人 578百万円

民間活力による整備・展開

# 観光振興戦略(観光まちづくり未来図)ロードマップ(案)





# 安芸太田町 観光三主体の役割と戦略全体図(案)

## 機構改革骨子 (transformation)

- 産業観光課の新設(観光の看板明確化)  
商工観光課と産業振興課の統合  
観光関連、地域商社統括関連行政事務の統合
- 観光関連タスクフォースの強化  
観光関連事務の重複排除  
観光マーケティング・プロモーションの実務を地域商社に集約
- 人材配置、評価システムの見直し



## 重点課題 (key issue)

- 明確な方針  
観光振興基本計画に基づく戦略と戦術
- 合意形成  
丹念な辛抱強いコミュニケーションによるミッション、役割の周知
- 財政基盤  
中長期観光経営計画による、中間組織の自立経営



## 成功の要件 (success factor)

- 人財育成と活性化  
信賞必罰、成果主義(脱減点法)  
プロジェクト型組織活用  
多様な労働力(外部専門家、クリエイター)
- 集中と分散  
優先順位一広域連携
- 政策間連携(組織連携)  
全体戦略マップ



## 観光重要戦略 (key strategy)

- あきおたのツーリズムの推進(再活性化)  
自然資源、これまでの取り組みを活かしたマイクロ+エコ+ヘルスツーリズム
- あきおたDMOの形成確立  
地域のための中間組織一本化とプレゼンスの確立  
観光振興協議会(地域商社支援協議会観光部会)による観光事業者のとりまとめ
- 道の駅再整備とエリアマネジメント構築  
道の駅をまちの表玄関、観光拠点のハブとする



行政-安芸太田町  
観光、地域商社関連課

指針・ガバナンス  
(理事派遣、補助金・指定管理)



観光まちづくり法人(DMO)  
(一社)地域商社あきおた

行政施策遂行、地域事業支援  
(地域商社推進協議会運営)

事業者・産業教育団体・NPO・住民

## 潮流

- 生き方・働き方の変化  
SDGs(持続的発展)  
新たな生活様式  
(リモートワーク、メンタルヘルス、健康経営、well beingな働き方)
- ワーケーション  
(サテライトオフィス、二地域居住、ブリージャー、オフサイトミーティング)
- DX(観光Maas)
- 観光形態の多様化  
マイクロツーリズム  
エコツーリズム  
スポーツツーリズム  
アドベンチャーツーリズム  
フードツーリズム(ガストロミョー)
- 文化(アニメ)ツーリズム
- 農泊
- インバウンド誘客  
(ゴールデンルート、爆買い  
→着地体験型)  
県TG:欧米豪、東南アジア  
町TG:台湾、オーストラリア
- 世界水準DMO形成  
観光協会→DMO  
DMOの要件:安定財源、マーケティング力、地域旅行業・DMC、OTA  
危機管理(自然災害、テロ、感染症、BCP)  
広島県観光業務→観光連盟



## 地域事情

- 少子高齢化  
労働力低下  
後継者不足
- 観光地・観光事業投資  
長期間低調
- 依然とした旧町村個別最適志向

現実と向かい合う

### 産業観光課

#### 商工観光係

観光振興基本計画の策定と更新  
町観光施設管理計画の策定と運営  
P1いこいの村ひろしま完全民営化  
DMO形成確立  
エリア別観光施策策定  
PJ道の駅再整備  
観光関連行政事務  
観光データ管理、観光関連許可可事務  
観光関連国・県連携事務、道の駅設置者

#### 農工業振興・助成

指定管理施設維持管理、がんばるビジネス応援  
補助金、簡質総合サービス

#### 観光イベント事務局

やまがたサイクル、ふれあい戸内、龍姫湖まつり

#### 農業振興/森づくり係

農林水産業振興基本計画の策定と更新  
産直市支援(営農者維持、指導)  
特産品(第一次産品、加工品)開発支援、6次産業化支援  
PJ祇園坊栴

#### 企画課

長期総合計画KPI結果レビューとPDCA  
地方創生全体施策の実施  
政策間連携  
交付金調整(地方創生推進交付金、地方創生拠点整備交付金)  
移住定住促進施策  
空き家バンク活性化



### 観光

観光振興基本計画に基づく施策の実行  
DMOの形成確立  
地域ブランディング  
観光マーケティング、観光プロモーション  
インバウンド誘客推進  
ヘルスツーリズムの振興、事務協運営  
森林セラピー  
人情田舎体験(教育民泊)  
観光振興協議会(地域商社支援協議会観光部会)運営

#### 旅行業運営(DMC)

道の駅管理運営(指定管理)  
観光案内、観光プロモーション  
テナント管理

### 産業

特産品開発、6次産業化推進  
PJ祇園坊栴加工品、食メニュー開発  
祇園坊栴販促キャンペーン  
道の駅売店販促、Eコマース推進  
産直市運営支援  
ふるさと納税返礼品開発支援  
販路開拓、域内物流支援  
あきおた品質、ロゴマーク管理

### 企画

財政計画・運営(中長期的継続と自立)  
人事・総務(評価システム、専門家育成・採用)  
情報システムプラットフォーム(HP、Eコマース、CRM)管理運営  
移住定住アドバイス、はじまりの家運営



### 事業者

観光・物販:  
宿泊事業者(ホテル、旅館、民宿)  
飲食店  
土産物店  
体験事業者(スキー場、各種アクティビティ)  
農業・食品加工・野菜、キノコ、祇園坊栴

### 産業教育団体・NPO

安芸太田町商工会  
太田川産直市生産者組合、道の駅出店者協議会  
三段峡・太田川流域研究会  
加計高校、町内学校(地域での学び)  
JA、広島銀行

### 住民

教育旅行(民泊)受け入れ家庭  
里山ガイド  
農業、加工品個人事業  
観光事業従事者



## 観光需要(ニーズ)

- 観光価値・満足度の変化  
楽しさ→心の満足・癒し、健康、知的好奇心充足  
安さ・お得→異日常のための贅沢  
美味しさ→いまだ、ここだけ、地産地消  
物見遊山→体験、ネット活用による旅マエ・旅アトの繋がり

## 観光資源(シーズ)

- 自然:  
西中国山地国定公園  
恐羅漢山、深天山、三段峡  
名所:  
特別名勝 三段峡  
井仁の棚田、筒笥の大銀杏、深山峡、龍頭峡  
建造物:  
温井ダム、出会い橋  
伝統、歴史、文化:  
神楽、たたら製鉄  
出身者、ゆかりの人物:  
尼子四郎、夏目漱石  
アクティビティ(体験)  
工芸:  
刺し物、陶芸、木工  
スポーツ:  
スキー、ボード、スノーシュー  
SUP、カヌー、ラフティング  
トレッキング、森林セラピー  
ボルダリング、ウェアサバーフィン、フィッシング

## 地域の思い(ニーズ)

- 稼ぐ力の向上  
個人事業者:年間所得100万円  
事業維持継続、新規参入
- 賑わいの創出  
まちの活気、生き甲斐、暮らしの維持継続

## 地域商社の組織的位置づけ

- 自治体(安芸太田町)と事業者・NPO・住民との間に立つ中間組織
- 行政施策の実施実行体
- 事業者の取りまとめ役(事業者代表、意見調整)

# 安芸太田町 エリア別観光行政施設(案)

2021年4月1日現在



No	エリア	施設	目的
①	深入山	いこいの村ひろしま グリーンシャワー	宿泊 売店・グラウンドゴルフ等
	恐羅漢山	(県キャンプ場)	キャンプ
②	温井ダム	龍姫湖の里温井	レストラン
		自然生態公園	公園
		夢の丘公園	公園
③	加計街中	地域体験交流館「かけはし」	売店・多目的ホール
		月ヶ瀬温泉温泉	温泉・生涯活躍のまち
④	太田川	太田川	
		ぷらっとほーむつなみ	休息・トイレ
		安野花の駅公園	公園
⑤	道の駅	道の駅「来夢とごうち」	道の駅
		わくわくらんど	公園
		グリーンスパつづが	宿泊
⑥	龍頭峡 (筒賀交流の森)	筒賀ふれあい農園	貸農園
		筒賀交流の森	宿泊
		木工陶芸館	陶芸体験
⑦	三段峡	三段峡交流広場	展示・イベント
		柴木温泉	温泉

